

うと市議会だより



編集／議会だより編集委員会

発行／宇土市議会 平成28年11月1日発行

宇土市浦田町51番地

TEL 0964-22-1111 FAX 0964-22-6313

<http://www.city.uto.kumamoto.jp>



献穀事業 ぬきほ-さい (抜穂祭)

10月8日、網田地区において献穀事業である抜穂祭（新穀を刈り取り収穫に感謝する神事）が行われ、網田中学校の生徒が田男・早乙女を務めました。

CONTENTS

P 2～ 3 平成28年第3回定例会

P 4～ 7 一般質問

P 8～10 委員会報告

P11 議案等の議決結果

P12 編集後記

11

平成28年 第3回定例会

第3回定例会を9月7日から9月14日まで、8日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市子ども医療費助成条例の一部改正など条例関係4件、平成28年度一般会計補正予算など予算関係7件、各会計の平成27年度歳入歳出決算の認定10件、人権擁護委員候補者の推薦についての人事案件1件、専決処分の報告及び承認17件、その他1件が上程されました。

このうち、水道事業会計決算及び公共下水道事業会計決算を除く決算関係の8議案については、決算審査特別委員会を設置、付託し、次期定例会（12月議会）までの間、閉会中の継続審査としました。

その他の議案については、いずれも原案のとおり決定しました。

議案の主な内容は下記のとおりです。なお、議決結果は11ページに、各委員会での審査内容は、8～10ページに記載しています。

専決処分

◆平成28年度宇土市一般会計補正予算 (第4号)

歳入歳出それぞれ11億8,630万2千円増額し、総額を212億7,377万7千円とする。6月20日から21日にかけての大雨災害対策事業経費。

◆平成28年度宇土市一般会計補正予算 (第5号)

歳入歳出それぞれ17億5,650万1千円増額し、総額を230億3,027万8千円とする。震災対策事業経費。

◆平成28年度宇土市一般会計補正予算 (第6号)

歳入歳出それぞれ13億3,563万1千円増額し、総額を243億6,590万9千円とする。震災対策事業経費。

◆宇土市防災行政無線デジタル化整備工事の変更請負契約の締結

平成27年12月17日に議決された宇土市防災行政無線デジタル化整備工事請負契約の実施に伴い、設計の一部を変更して実施する必要があるため、契約金額を変更するもの。

【契約金額】

変更前 4億3,740万円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

変更後 4億5,751万3,920円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

◆平成28年度宇土市一般会計補正予算 (第7号)

歳入歳出それぞれ1億8,391万円増額し、総額を245億4,981万9千円とする。震災対策事業経費。

条例

◆宇土市子ども医療費助成条例の一部改正

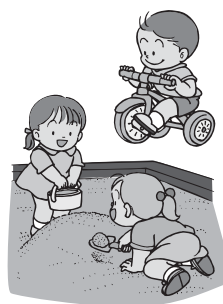
子育て世代の経済的支援として、子ども医療費助成制度の対象者を拡大するため、条例を改正するもの。

【主な内容】

・助成対象の上限を満12歳までから満15歳までに引き上げる。

【施行日】

・平成29年1月1日。ただし、必要な準備行為は、施行前においても行うことができる。



◆宇土市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金等の支給に際し、災害により死亡し、又は精神若しくは身体に著しい障害を受けた者に該当するか否か判断が困難な事例を審査する機関を設けるため、条例を改正するもの。

【主な内容】

宇土市災害弔慰金等支給審査会を規定する。

・組織 医学又は法律学に優れた識見を有する者その他の学識経験のある者から5人以内。

・任期 2年以内。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。また、再任されることができ。

・報酬 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例において、5,100円と定める。ただし、現職の弁護士、医師、公認会計士及び大学教授等にあつては10,000円。

【施行日】

・公布の日

予算

◆平成28年度宇土市一般会計補正予算 (第8号)

歳入歳出それぞれ2億2,541万4千円増額し、総額を247億7,523万3千円とする。主なものは、ふるさと宇土応援基金経費、図書館施設整備事業経費、清掃総務費一般経費の増額補正。

その他

◆網津防災センター・網津支所建設工事請負契約の締結

予定価格1億5,000万円以上の工事の請負に関する契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

【契約の目的】

網津防災センター・網津支所建設工事

【契約の方法】

一般競争入札

【契約の金額】

2億4,062万4千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

【契約の相手方】

坂口建設株式会社

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦（任期3年）

山本 多美男 氏（再任）

「決算審査特別委員会」を設置（H28.9.14）

●決算審査特別委員会

委員長	副委員長	委員		
樫崎 政治	柴田 正樹	今中真之助 中口 俊宏	田尻 正三 芥川 幸子	宮原 雄一 浜口多美雄

決算審査特別委員会とは？

歳入歳出予算執行の実績である決算の案件を審査するために設置される委員会のことをいいます。議会が決定した予算が適正に執行されたかを審査し、その結果は翌年度以降の予算編成や行政執行に生かされます。



◆平成28年度宇土市一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出それぞれ2億2,541万4千円を増額し、総額を247億7,523万3千円とする。

費 目 (歳出概要)	予算額 (千円)	歳出の主なもの () 内は補正額【単位：千円】
議 会 費	△800	職員手当等 (△550)
総 務 費	124,124	ふるさと宇土応援基金経費 (78,902)
民 生 費	57,268	保育所運営費負担経費 (10,652), 生活保護総務一般経費 (6,282), 乳幼児等医療費助成事業経費 (1,032)
衛 生 費	9,031	給料 (△5,800), 清掃総務費一般経費 (17,947), 乳幼児学童定期予防接種事業 (3,413)
農林水産業費	△15,450	給料 (△10,400), 担い手育成支援経費 (500)
商 工 費	△2,600	給料 (△2,100), 自然公園管理経費 (400)
土 木 費	17,674	急傾斜地崩壊防止対策事業費 (単県) (15,980), 宅地耐震化促進事業 (5,000)
消 防 費	7,585	網津防災センター建設事業 (4,943)
教 育 費	28,582	図書館施設整備事業経費 (27,490), 学校施設管理経費 (施設) (6,890), 学校管理費一般経費 (3,600)

平成28年第 3 回宇土市議会定例会 一般質問一覧表

【一般質問】

発言順	氏名	質問事項（大項目）	掲載ページ
1	野 口 修 一	(1) 震災被害と改修について (2) 震災と避難について (3) 水害被害対策について (4) 被災住宅の改修助成について (5) 児童生徒のケアについて	4
2	樫 崎 政 治	(1) 熊本地震における復旧対策について (2) 災害時への備えについて (3) 教育環境について	5
3	平 江 光 輝	(1) 他団体からの災害支援、業務応援について (2) 緊急時他自治体との相互協力の取組について	6
4	福 田 慧 一	(1) 熊本地震からの復旧・復興について (2) 豪雨災害について	7

※今回の一般質問は、執行部の復旧対応業務への影響に配慮し、3会派から代表者各1名、共産党議員1名の計4名が行いました。



6月豪雨・網津川護岸崩壊（割井川地区）

平成28年熊本地震と6月20日豪雨の被害検証

一部損壊家屋への改修費助成について



（政風会）
野口 修一 議員

して、何らかの有効な支援を早期に検討する。
（市長）

一部損壊・半壊・大規模半壊家屋の耐震診断及び耐震改修助成について

問 震災で被災した住宅を改修して住む世帯へ耐震診断・耐震改修に国の助成事業は使えるのか。

答 耐震診断・耐震改修助成は、昭和56年以前に建てられた住宅を現在の基準に照らし、診断と補強改修の費用を助成する制度。

本市では、耐震改修の補助事業の要綱を今年度整備する予定。
（建設部長）

豪雨被害から砂防ダム等を検討すべきでは

問 河川の土砂流出に砂防ダムは効果があると思うが、検討

しているか。

答 今回の豪雨は時間雨量120mmを超える、今までに経験のない雨量で、平地だけでなく川の上流域部の氾濫に加え、がけ崩れも発生した。土砂流出に砂防ダムの効果は大きいので、県・国へ要望していく。加えて既設の砂防ダムの維持管理についても要望していきたい。治山事業も必要で、土砂崩れに関する対策も講じていきたい。
（建設部長）

精神的ストレスケアと環境整備について

問 今夏の少年サッカー静岡合宿の経験から、震災後の児童生徒のケアに加え、余震の恐怖等のストレス解消（夢中になれる）に必要な環境整備について。

答 市民体育館、花園スポーツセンター体育館の年度内再開は難しい。できるだけ早期に使用を再開し、子どもたちだけでなく、市民の皆様の活躍する場所、また、ストレスを解消でき、心のケアに役立てる場所を再び提供できるよう努力したい。
（教育部長）



市役所の解体工事

庁舎建て替えについて

本市の庁舎建て替えについて



(宇土、みらい)
檜崎 政治 議員

問 6月定例議会における市長答弁では、「宇土市庁舎建設基本構想(案)における平成33年供用開始という目標について、前倒しすることも視野に検討する。今後は、震災を教訓とした災害時の防災機能の強化及び市民サービスの向上や行政運営の効率化、多様化する市民ニーズへの対応策を考慮していく。現在、国及び県への支援を要望しているが、災害復旧事業での対応となる以上、現位置・現規模が原則となる。」とあったが、現在の進捗状況は。

答 新庁舎の建て替えについては、6月1日付の「市議会からの提言書」の方向で考えていたが、被災した場合、原形復旧が原則であり、現規模での再建

が基本という問題があった。

このような中、国や県に要望活動を行い、ようやく総務省から「本件に係る地方債の起債について、原形復旧にとどまらず、行政機能強化のため、増床する部分まで認める。」との方針が示され、議論が前進するものと思っている。

今後、庁舎建設に当たっての私の考えを述べさせていただく。

まず、教育委員会等の施設の分散による行政の非効率を解消するため、組織の大半の約30部署を集め、行政機能をできるだけ集約したいと思う。

次に、建設位置について、国の方針次第では、現庁舎と隣接する職員駐車場及び市民広場も一体的に考えて現在地と捉えられると思うので、来庁者の駐車場の確保等を考慮し、適正な位置を検討したいと思う。

次に、財源は、庁舎建設基金と、後年度に大きな交付税措置

がある一般単独災害復旧事業債を充て、市の持ち出しをできる限り圧縮したいと考えている。

次に、今年度末までに基本構想を策定する。策定に当たっては、今年4月に実施した市民アンケートや11月から開催する市民を交えたワークショップでの意見を極力取り入れ、市民に利用しやすく親しみを感じていただけるような庁舎の建設を目指す。(市長)

小中学校の空調設備整備工事への影響について

問 熊本地震の発生により、小中学校の空調設備整備工事に影響はあったか。

答 中学校に関しては、地震の影響により当初予定していた行程より2か月程度発注が遅れたが、今年度予定していた鶴城中、住吉中、網田中の3校とも工事に着手している。

小学校に関しては、現在、平成29年度の補助金採択に向けて国への要望を行っている。今後小学校への空調設備整備について早期実現に向けて鋭意努力していく所存である。(教育長)



避難所の運営に応援いただいた他県の職員の方

熊本地震直後の本市の状況を振り返る

他団体からの災害支援、業務応援について



(うと・しせい会)

平江 光輝 議員

問 避難所対応やその他業務応援に係る人的支援の人数及び業務内容は。

答 業務応援の形態は、事前に締結した協定に基づくものや、独自に支援の申し出があったものなど様々だが、80を超える自治体や団体からの支援人数は、これまで延べ7千人を超えている。九州地方知事会における九州・山口9県災害時応援協定に基づき、長崎県、沖縄県から地震直後の4月19日の第1陣を皮切りに7月までの約3か月間、実人数500人以上、延べ人数3,500人以上に応援をいただいた。

業務内容は、地震直後は避難所運営が主で、5月以降は罹災証明発行業務、住宅相談窓口業務など。

(総務部長)

緊急時他自治体との相互協力の取組について

問 今回の地震で大規模な停電、水道管の破裂、道路の崩壊に加えて、気象庁から津波注意報が出され、多くの市民は高台や避難所等に避難した。その直後の避難所は外まで人が溢れかえり、避難者の方々に渡す「災害備蓄品」が大幅に不足し、想定外の状況に陥った。避難所に支援物資が届くまでに数日かかり、その間の対応に大変苦労したと聞く。そこで、前震及び本震直後の緊迫した数日間における物資的支援は。

答 本市は、災害発生に備えて市内5か所の備蓄倉庫に、食糧と飲料を約8千食程度備蓄していたが、未曾有の大震災で多数の市民が避難所等に避難されたため、備蓄品はすぐに底をついた。自衛隊の給水や全国から

の支援物資は、震災後2日目を過ぎた頃に届き始め、震災直後は飲食物が不足していた。

しかし、幸いにも、宇城市に工場がある山崎製パン株式会社と災害協定を締結していたため、パンの支援を受けられたので、避難者の方々に配布できた。

また、4月中旬であり、屋外避難者の寒さ対策のため、大量の毛布が必要だったが、東京都渋谷区等の御支援により、震災翌日には1700枚の毛布が届き、避難者の方々に配布できた。

(総務部長)

問 九州管内の範囲で同規模程度の自治体と個別に協定を結ぶ必要があると思うが。

答 九州市長会では、8月26日に県内の市及び幹事・リリーダ市により、大規模災害が発生した場合、早急に被災地に職員を派遣し、被災地の支援物資の需要を検証し、九州管内の各市から、素早く物資提供や人材派遣できるように協議している。現在締結している協定に加え、九州内外の同規模程度の自治体と個別に災害相互応援協定を締結することも必要であると思う。

(総務部長)



高柳仮設団地の様子

震災からの復旧・復興は被災者の立場で

熊本地震からの復旧・復興について



(日本共産党)
福田 慧一 議員

る。市の対策は。

問 市からの伝達事項の周知、広報うと等の配布、集会所のカギ管理、団地内住民の意見の取りまとめなどを行っていたかどうか。行政連絡員を委嘱し、コミュニティが形成されていくよう、関係各課と連携しながら様々な支援を行っていきたくと考えている。

(企画部長)

問 高齢者の入居も多く、隣近所の付き合ひもない。また、暑さもあつて部屋にこもりがちである。

そこで、孤立化を防ぐために保健師やボランティア等を派遣し、健康や食生活の相談に乗るなど支援すべきである。また、集会所を開放し、交流の促進を図る必要がある。

答 現在、保健師等が巡回訪問し、健康状態の把握に当たっている。今後は更に、見守り、生活支援、地域交流など被災者を総合的に支援する「地域支え合いセンター」事業を社協に委託し、孤立化の防止等に努める

とともに、健康支援を充実していく。

(健康福祉部長)

問 暑さ、寒さなどの対策を取るべきである。また、集会所の外に洗い場を設置し、街灯を増やすなど環境改善を図る必要がある。

答 企業やNPO法人から申し出があつている家電製品等の支援や日本財団の基金による住環境整備支援事業を活用し、環境改善に努めたい。足洗い場や防犯灯は、設置者の県と協議しながら進めていく。

(健康福祉部長)

個人住宅の耐震補強工事への助成について

問 1981年6月以前に建設された住宅は耐震基準に達していない住宅が多い。補強工事を進めるためには、国の制度を利用した助成制度を作るべきである。

答 戸建木造住宅において、平成24年度から耐震診断の助成制度を設けているが、耐震改修工事においては、平成29年度からの事業実施に向け、まず初めに助成制度の整備を行っていく。また、策定後はホームページや広報紙等で周知していきたくと考えている。

(建設部長)

総務市民

総務部・企画部・市民環境部・その他を所管



野口修一委員長

総務市民常任委員会に付託を受けました議案につきまして、去る9月9日、本委員会を開催し審査を行いましたので、その審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託されました案件は、専決処分報告及び承認7議案、予算関係1議案、その他1議案であります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。

6月20日から21日にかけての大雨災害対策事業経費として、総務費29万6千円、衛生費7,935万9千円、消防費339万7千円、災害復旧費87万1千円をそれぞれ増額するものであります。

その他、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第5号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。

震災対策事業経費として、総務費1億2,949万3千円、衛生費7億7,881万2千円、消防費3,528万6千円、災害復旧費481万円をそれぞれ増額するものであります。

また、債務負担行為の補正としまして、自治法派遣職員住居借上に要する経費を追加しております。

その他、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

宇土市一般職の職員給与に関する条例の一部改正

これは、熊本地震に係る災害復旧において、中長期的な職員の派遣を必要とするため、条例を改正するものであります。

平成28年度宇土市一般関係補正予算(第6号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。

衛生費において、震災対策事業経費として、2,149万1千円を増額するものとあります。

のであります。

その他、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

宇土市防災行政無線デジタル化整備工事の変更請負契約の締結

これは、平成27年12月17日に議決された宇土市防災行政無線デジタル化整備工事請負契約の実施に伴い、設計の一部を変更して実施する必要があるため、契約金額を変更するものであります。

平成28年熊本地震による災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する条例の一部改正

これは、平成28年熊本地震による災害に加え、地震、水害その他の災害が発生した場合の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置を定めるため、条例を改正するものであります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第7号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。

震災対策事業経費として、総務費4,120万1千円、災害復旧費36万円。

また、債務負担行為の補正としまして、宇土市役所仮庁舎リースに要する経費を変更しております。

その他、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

網津防災センター・網津支所建設工事請負契約の締結

これは、予定価格1億5,000万円以上の工事の請負に関する契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第8号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。

総務費では、ふるさと宇土応援基金経費として、7,890万2千円を増額するものであります。

衛生費では、清掃総務費一般経費として、1,794万7千円を増額するものであります。

消防費では、網津防災センター建設事業関連経費として、494万3千円を増額するものであります。

このほか、全体として人事異動に伴う人件費の補正を行っております。

また、繰越明許費の補正としまして、網津防災センター建設事業経費を変更設定しております。

その他、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

以上が、総務市民常任委員会に付託を受けた議案の概要であります。本委員会に付託を受けた議案については、全会一致で、全て原案のとおり承認及び可決いたしました。

経済建設

経済部・建設部・農業委員会を所管



嶋本主人委員長

経済建設常任委員会に付託を受けました議案につきまして、去る9月9日、本委員会を開催し審査を行いましたので、その審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。本委員会に付託されました案件は、条例関係1議案、予算関係4議案、決算認定2議案、専決処分9議案及び承認9議案であります。

平成27年度宇土市水道事業会計決算の認定

平成27年度水道事業決算は、総収益4億7,302万円、総費用4億5,270万円であり、損益で2,032万円の純利益となっております。

平成27年度宇土市公共下水道事業会計決算の認定

平成27年度公共下水道事業決算は、総収益9億9,151万円、総費用9億3,313万円であり、損益で5,838万円の純利益となっております。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。6月20日から6月21日にかけての大雨災害対策事業経費として、農林水産業費453万7千円、災害復旧費10億8,088万9千円をそれぞれ増額するものであります。そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正額は、210万円を増額するもので、補正後の総額は1億1,434万4千円であります。

これは、6月20日から6月21日にかけての大雨災害対策事業に伴う増額補正となっております。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市漁業集落排水施設整備事業特別会計補正予算(第1号)

補正額は、143万7千円を増額するもので、補正後の総額は3,272万1千円であります。

これは、6月20日から6月21日にかけての大雨災害対策事業に伴う増額補正となっております。

平成28年度宇土市水道事業会計補正予算(第2号)

収益的支出の補正額として、300万円を増額するもので、補正後の総額は5億2,357万4千円であります。

これは、6月20日から6月21日にかけての大雨災害対策事業に伴う増額補正となっております。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第5号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。震災対策事業経費として、農林水産業費5億8,062万9千円、土木費53万9千円、災害復旧費1,432万8千円をそれぞれ増額するものであります。

平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額は、315万8千円を増額するもので、補正後の総額は1億1,750万2千円であります。

これは、震災対策事業に伴う増額補正となっております。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市水道事業会計補正予算(第3号)

収益的支出の補正額として、500万円を増額するもので、補正後の総額は5億2,857万4千円であります。

これは、震災対策事業に伴う増額補正となっております。

平成28年度宇土市公共下水道事業会計補正予算(第2号)

資本的支出の補正額として、1億5,300万円を増額するもので、補正後の総額は8億2,562万1千円であります。

これは、震災対策事業に伴う増額補正となっております。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第7号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。震災対策事業経費として、土木費430万4千円、災害復旧費9,093万5千円をそれぞれ増額するものであります。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

宇土市水道事業給水条例の一部改正

これは、私債権である水道料金の適正な債権管理を行い、円滑な水道事業運営に資するため、条例を改正するものであります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第8号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。農林水産業費では、担い手育成支援経費として50万円の増額補正であります。

次に、商工費では、自然公園管理経費として40万円の増額補正であります。

次に、土木費では、急傾斜地崩壊対策事業費として1,598万円、宅地耐震化促進事業費として500万円の増額補正であります。

このほか、全体として人事異動に伴う人件費の補正を行っております。

また、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)

補正額は、975万円を減額するもので、補正後の総額は1億775万2千円であります。

これは、人事異動に伴う人件費の減額補正となっております。

平成28年度宇土市水道事業会計補正予算(第4号)

収益的支出の補正額として、575万8千円を増額するもので、補正後の総額は5億3,433万2千円であります。

これは、人事異動に伴う人件費の増額補正となっております。

平成28年度宇土市公共下水道事業会計補正予算(第3号)

収益的支出の補正額は、55万円を増額するもので、補正後の総額は10億1,284万6千円であります。

また、資本的支出の補正額は、30万円を増額するもので、補正後の総額は8億2,592万1千円であります。

これらは、人事異動に伴う人件費の増額補正となっております。

以上が、経済建設常任委員会に付託を受けました議案の概要であります。本委員会に付託を受けました議案については、全会一致で全て原案のとおり認定、承認及び可決いたしました。

文教厚生

健康福祉部・教育委員会を所管



榎崎政治委員長

文教厚生常任委員会に付託を受けました議案につきまして、去る9月9日、本委員会を開催し審査を行いましたので、その審査の結果についてご報告申し上げます。本委員会に付託されました案件は、専決処分、報告及び承認8議案、条例関係3議案、予算関係4議案であります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

当委員会所管の主なものについて申し上げます。

6月20日から21日にかけての大雨災害対策事業経費として、民生費355万4千円、教育費1,033万1千円、災害復旧費306万8千円をそれぞれ増額するものであります。そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第5号)

当委員会所管の主なものについて申し上げます。

震災対策事業経費として、民生費3,484万5千円、教育費80万円、災害復旧費1億7,156万9千円をそれぞれ増額するものであります。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額は202万9千円を増額するもので、補正後の総額は33億7,478万1千円です。これは、震災対策事業に伴う増額補正であります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第6号)

当委員会所管の主なものを申し上げます。震災対策事業経費として、民生費2億1,246万3千円、衛生費1億167万7千円を増額するものであります。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

訴えの提起

これは、網津地区多目的研修会施設に合併浄化槽を設置する必要があり、その設置にかかる土地について時効取得を行うため、土地所有権移転登記手続を求める訴訟を、提起するものであります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第7号)

当委員会所管の主なものについて申し上げます。

震災対策事業経費として、民生費1,282万4千円、教育費792万円、災害復旧費2,636万6千円をそれぞれ増額するものであります。

そのほか、必要な財源措置としまして、地方債の補正を行っております。

平成28年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額は39万1千円を増額するもので、補

正後の総額は54億3,211万5千円です。これは震災対策事業に伴う増額補正となっております。

平成28年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正額は31万7千円を増額するもので、補正後の総額は3億9,915万8千円です。これは震災対策事業に伴う増額補正となっております。

宇土市老人ホーム入所判定委員会設置条例の一部改正

これは、判定委員会委員のうち、医師について、入所措置等の要否判定に必要な専門知識がある者から委嘱するため、条例を改正するものであります。

宇土市子ども医療費助成条例の一部改正

これは、子育て世代への経済的支援として、子ども医療費助成制度の対象者を中学3年生までに拡大するため、条例を改正するものであります。

平成28年度宇土市一般会計補正予算(第8号)

当委員会所管の主なものについて申し上げます。

民生費では、子ども医療費の助成対象拡大に伴う乳幼児等医療費助成事業経費103万2千円、保育所運営費負担経費1,065万2千円、生活保護総務一般経費として628万2千円を増額するものであります。

衛生費では、乳幼児学童定期予防接種事業経費として341万3千円を増額するものであります。

教育費では、図書館施設整備事業経費として2,749万円を増額するものであります。このほか、全体として人事異動に伴う人件費の補正を行っております。

平成28年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

補正額は2,293万4千円を増額するもので、補正後の総額は54億5,504万9千円です。

これは、震災に伴う被保険者の一部負担金の免除に係る療養費の増額補正、人事異動に伴う人件費の増額補正及び、事業費確定に伴う過年度返還金の増額補正となっております。

平成28年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第3号)

補正額は1億1,687万3千円を増額するもので、補正後の総額は34億9,165万4千円です。

これは、介護保険給付費の増額補正、人事異動に伴う人件費の増額補正及び、事業費確定に伴う過年度返還金の増額補正となっております。

平成28年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正額は125万円を増額するもので、補正後の総額は4億40万8千円です。

これは、人事異動に伴う人件費の増額補正となっております。

宇土市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

これは、災害弔慰金等の支給に際し、災害により死亡し、又は精神若しくは身体に著しい障害を受けた者に該当するか否か判断が困難な事例を審査する機関を設けるため、条例を改正するものであります。

以上が、文教厚生常任委員会に付託を受けた議案の概要であります。本委員会に付託を受けました議案については、全会一致で、原案のとおり承認及び可決いたしました。次に、請願・陳情につきまして、御報告申し上げます。

平成28年陳情第2号『ニッポン一億総活躍プラン』を実践するシルバー人材センターへの支援の要望についてについては、全会一致で採択いたしました。

平成28年第3回宇土市議会定例会議決結果一覧

【市長提出議案】

番 号	件 名	付託委員会	議決の結果
第82号	平成27年度宇土市水道事業会計決算の認定について	経済建設	原案認定
第83号	平成27年度宇土市公共下水道事業会計決算の認定について	経済建設	〃
第84号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第13号 平成28年度宇土市一般会計補正予算（第4号）について	総務市民・経済建設・文教厚生	原案承認
第85号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第14号 平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について	経済建設	〃
第86号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第15号 平成28年度宇土市漁業集落排水施設整備事業特別会計補正予算（第1号）について	経済建設	〃
第87号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第16号 平成28年度宇土市水道事業会計補正予算（第2号）について	経済建設	〃
第88号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第17号 平成28年度宇土市一般会計補正予算（第5号）について	総務市民・経済建設・文教厚生	〃
第89号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第18号 平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）について	経済建設	〃
第90号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第18-2号 平成28年度宇土市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	文教厚生	〃
第91号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第19号 平成28年度宇土市水道事業会計補正予算（第3号）について	経済建設	〃
第92号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第20号 平成28年度宇土市公共下水道事業会計補正予算（第2号）について	経済建設	〃
第93号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第21号 宇土市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	総務市民	〃
第94号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第22号 平成28年度宇土市一般会計補正予算（第6号）について	総務市民 文教厚生	〃
第95号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第23号 訴えの提起について	文教厚生	〃
第96号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第24号 宇土市防災行政無線デジタル化整備工事の変更請負契約の締結について	総務市民	〃
第97号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第27号 平成28年熊本地震による災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	総務市民	〃
第98号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第28号 平成28年度宇土市一般会計補正予算（第7号）について	総務市民・経済建設・文教厚生	〃
第99号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第29号 平成28年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	文教厚生	〃
第100号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第30号 平成28年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	文教厚生	〃
第101号	宇土市老人ホーム入所判定委員会設置条例の一部を改正する条例について	文教厚生	原案可決
第102号	網津防災センター・網津支所建設工事請負契約の締結について	総務市民	〃
第103号	宇土市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	経済建設	〃
第104号	宇土市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について	文教厚生	〃
第105号	平成28年度宇土市一般会計補正予算（第8号）について	総務市民・経済建設・文教厚生	〃
第106号	平成28年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	文教厚生	〃
第107号	平成28年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）について	経済建設	〃
第108号	平成28年度宇土市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	文教厚生	〃
第109号	平成28年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	文教厚生	〃
第110号	平成28年度宇土市水道事業会計補正予算（第4号）について	経済建設	〃
第111号	平成28年度宇土市公共下水道事業会計補正予算（第3号）について	経済建設	〃
第112号	宇土市災害用慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	文教厚生	〃
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて		原案答申

【報告】

番 号	件 名
第8号	平成27年度宇土市財政の健全化判断比率について
第9号	平成27年度宇土市簡易水道事業資金不足比率について
第10号	平成27年度宇土市漁業集落排水施設整備事業資金不足比率について
第11号	平成27年度宇土市水道事業資金不足比率について
第12号	平成27年度宇土市公共下水道事業資金不足比率について
第13号	専決処分の報告について 専決第25号 損害賠償額の決定について
第14号	専決処分の報告について 専決第26号 損害賠償額の決定について
第15号	専決処分の報告について 専決第31号 損害賠償額の決定について

【請願・陳情】

	受理番号	陳 情 の 件 名	付託委員会	議決結果
陳情	平成28年2	「ニッポン一億総活躍プラン」を実践するシルバー人材センターへの支援の要望について	文教厚生	採択

上記の33議案等は、原案のとおり全会一致で決定されました。

交通問題対策議員連盟

秋の全国交通安全運動期間中(9/21~9/30), 宇城地区交通安全協会各支部等と共に交通安全キャンペーンに参加し, 交通安全を訴えました。



街頭活動中の議員連盟の各議員

市議会からの お知らせ

市議会のホームページで, 本会議(定例会・臨時会)の会議録を公開しています。

[アドレス]

<http://www.city.uto.kumamoto.jp/>

なお, 平成28年第3回定例会の会議録は, 平成28年第4回定例会以降に閲覧可能です。

[お問い合わせ]

市議会事務局

0964-22-1111 内線234

議会を傍聴しませんか

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために, 是非一度傍聴してみませんか。

- ◇本会議の傍聴席の定員は50人です。ただし, 会場の広さにより制限される場合があります。
- ◇委員会傍聴については, 会場の広さ・内容等により人員を制限する場合がありますので御了承ください。
- ◇原則として, 本会議, 委員会は午前10時開会ですが, 議事の都合で変更する場合があります。
- ◇本会議傍聴の際は, 注意事項をお守りください。



編集後記

未曾有の震災から6か月が過ぎました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

今年は台風が多く, 農業・漁業を営む方々は、『地震や水害の被害があった上, 台風対策は大変だ〜』と台風養生の準備をされていました。宇土市は, 震災以来, 全国から応援をいただいています。自然から恩恵を受ける宇土市の農作物, 水産物を復興・復旧の元気印として, 支援の輪が広がることを期待します。

編集委員

委員長／藤井慶峰 副委員長／野口修一

委員／檜崎政治 委員／嶋本圭人

平成28年 第4回定例会会期日程

第4回定例会の日程は, 市議会ホームページを御覧になるか, 議会事務局までお問い合わせください。

(11月上旬に決定予定)